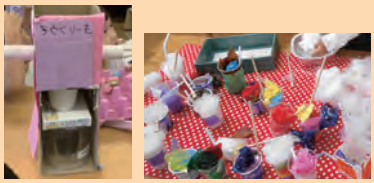
令和6年度 乳幼児教育ビジョン推進事業
報 告 書



舞鶴市／舞鶴市教育委員会

目　次

はじめに …… 1

舞鶴市乳幼児教育センター事業概要

乳幼児教育センター事業概要 …… 3
乳幼児教育ビジョン推進事業一覧 …… 7

令和６年度 乳幼児教育ビジョン推進事業報告

事業報告 …… 13

ドキュメンテーション報告

● 相愛こども園 …… 18
● 昭光保育園 …… 19
● 平こども園 …… 21
● 中舞鶴幼稚園 …… 23
● やまもも保育園 …… 26
● 朝日幼稚園 …… 27
● 岡田こども園 …… 29
● さくらこども園 …… 31
● タンポポこども園 …… 33
● なかすじこども園 …… 35
● 舞鶴こども園 …… 37
● 舞鶴聖母幼稚園 …… 39
● ルンビニこども園 …… 41
● 東山こども園 …… 44
● 朝来幼稚園 …… 45
● 池内幼稚園 …… 47
● うみべのもり保育所 …… 49
● 永福こども園 …… 51
● 倉梯幼稚園 …… 53
● 中保育所 …… 55
● 八雲保育園 …… 57

ニュースレター

第１号 …… 60
第２号 …… 61
号　外 …… 64
第３号 …… 67
第４号 …… 70
第５号 …… 72
第６号 …… 75
号　外 …… 77
第７号 …… 79
第８号 …… 82

公開園指導案

● 橘幼稚園 …… 85
● タンポポこども園 …… 96

はじめに

「舞鶴市乳幼児教育センターの設立から６年目を終えて」

舞鶴市乳幼児教育センターにおきましては、昨年度、改訂を行いました新たな「舞鶴市乳幼児教育ビジョン」の実現に向けて取り組んでまいりました。本ビジョンでは、「主体性を育む乳幼児教育の推進～みんなでつながり育む舞鶴のこども～」を基本理念として、家庭や地域、保育所・幼稚園・認定こども園、小学校、中学校、行政等がこどもをまんなかにしてつながり合い、質の高い乳幼児教育を目指しています。

特に、家庭は、「安心できる居場所」として、「人への信頼感の土台となる愛着を形成し、こどもにとって安心・安定できる居場所となることが重要」としています。また、地域は、「つながり支え合う地域社会」として、「地域の人の温かいまなざしに見守られ、関わり合いながらこどもが育っていくことが重要」としています。

こうした本ビジョンの理念等をより多くの家庭や地域の方に知っていただくため、リーフレットを作成しました。作成にあたりましては、舞鶴市乳幼児教育センター運営会議においてご意見をいただき、イラスト等を交えた分かりやすい内容としました。今後も、こどもをまんなかにして、みんながつながり合えるよう、リーフレットを活用しながら、周知してまいりたいと考えております。

また、保育所・幼稚園・認定こども園、小学校、中学校においては、本ビジョンに基づき、それぞれの教育の質の維持・向上に向けて、公私立、園校種を越えてつながり、学び合えるよう取り組んできました。公開保育やミニ公開保育においては、公開園が公開保育をきっかけに、保育環境や保育者のこどもへの関わり方を見直すことで、日々の保育やこどもの姿に変化が見られるようになっています。また、５歳児と１年生を中心に実施している連携協力園校による保幼小連携活動は、内容も充実してきており、今後は、架け橋期のカリキュラム作成を目指していきたいと考えています。

本センターの運営にあたりましては、神戸大学大学院北野幸子会長はじめ、保育所・幼稚園・認定こども園、小学校、中学校などの保育・教育機関や、子育て支援に関わる団体の代表者で構成される舞鶴市乳幼児教育センター運営会議を設置し、先のリーフレット作成を含めご意見等をいただきながら進めてまいりました。

また、保育所・幼稚園・認定こども園を始め多くの関係機関の皆様のご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。今後におきましても、新たな「舞鶴市乳幼児教育ビジョン」をもとに、本センターが推進拠点となり、乳幼児教育の質の維持・向上に努めてまいります。

引き続き、皆様のお力をお借りしながら、こどもの豊かな育ちと学びにつながる取り組みを進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

舞鶴市　乳幼児教育センター
所長　飯田　美和

舞鶴市乳幼児教育センター事業概要

乳幼児教育センター事業概要

令和6年度　舞鶴市　乳幼児教育センター　事業概要

令和6年度は、舞鶴市乳幼児教育センターの設立6年目を迎え、昨年度改訂した「舞鶴市乳幼児教育ビジョン（以下、「ビジョン」という。）の新たなスタートの年でもありました。これまで、本センターにおいて積み上げてきた取組の成果を踏まえながら、新たなビジョンの実現にむけて様々な事業を進めてきました。

1　舞鶴市乳幼児教育ビジョンの実現に向けて

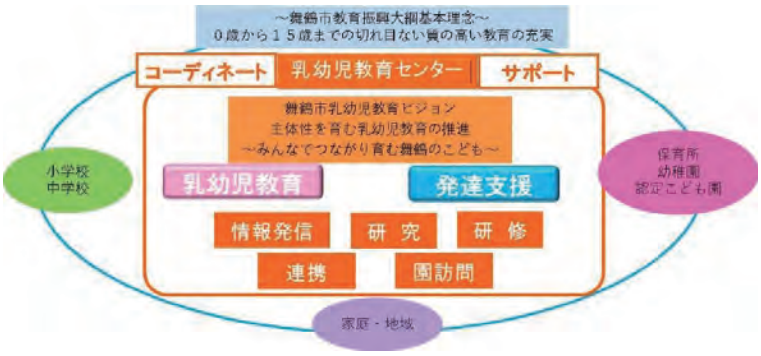
（1）舞鶴市乳幼児教育ビジョンの趣旨

本市では、舞鶴市教育振興大綱において「ふるさと舞鶴を愛し、夢に向かって将来を切り拓く子ども」を育てるため、「0歳から 15 歳までの切れ目ない質の高い教育の充実」を基本理念に掲げ、とりわけ0歳から就学前の乳幼児期は、人格形成の基礎が培われる最も大切な時期であることから、乳幼児教育の質の維持・向上に向けた取組を積極的に進め、小学校や中学校へつなげる教育の充実を目指しています。この実現に向けては、乳幼児期のこどもの育ちと学びの特性を踏まえ、乳幼児期の終わりまでに育ってほしいこどもの姿、乳幼児期に大切にしたいことを、市民全体で共有し、家庭、地域、保育所・幼稚園・幼保連携型認定こども園（以下、「認定こども園」という。）、小学校・中学校、行政等がそれぞれの役割を認識したうえで、連携しながら取組を進めていくことが重要となります。このため、ビジョンを策定し、これに基づいて様々な施策を展開していくものであり、特に、保育所・幼稚園・認定こども園は、乳幼児教育の専門職を擁する施設として重要な役割を担っていることから、質の高い乳幼児教育の実践をはじめ、そこに通っていないこどもも含めた家庭や地域との連携、学校への育ちと学びの接続等について、共有すべき考え方や方向性を明確化したものです。

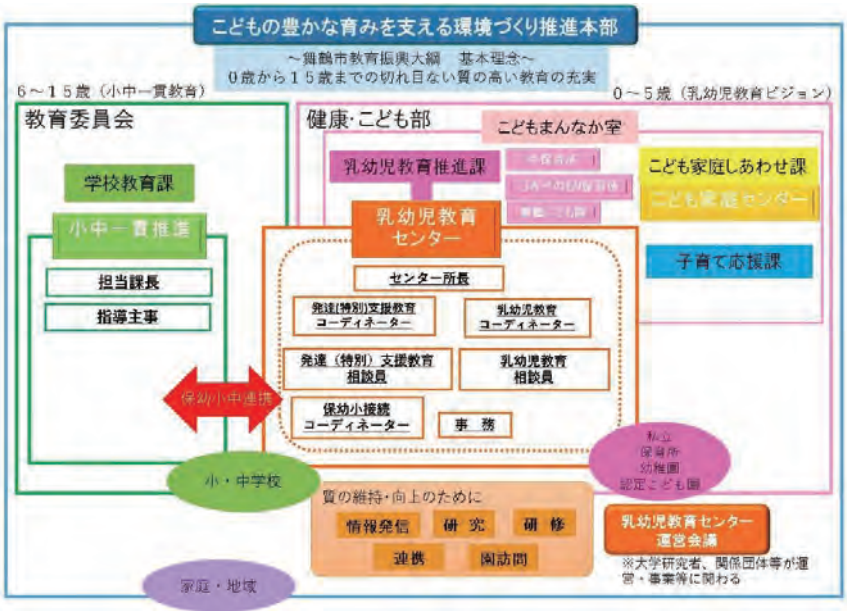
「舞鶴市乳幼児教育ビジョン」より

（2）乳幼児教育センターの役割と体制

ビジョンにおいては、「みんなでつながり育む舞鶴のこども～主体性を育む乳幼児教育～」を基本理念に家庭、地域、保育所・幼稚園・認定こども園、小学校・中学校、行政等がこどもをまんなかにしてつながり合い、質の高い乳幼児教育を目指しています。本センターは、ビジョンの実現に向けて、「乳幼児教育」と「発達支援」の分野において、情報発信や研究、研修連携、園訪問等を通してコーディネート、サポートする役割を担っています。



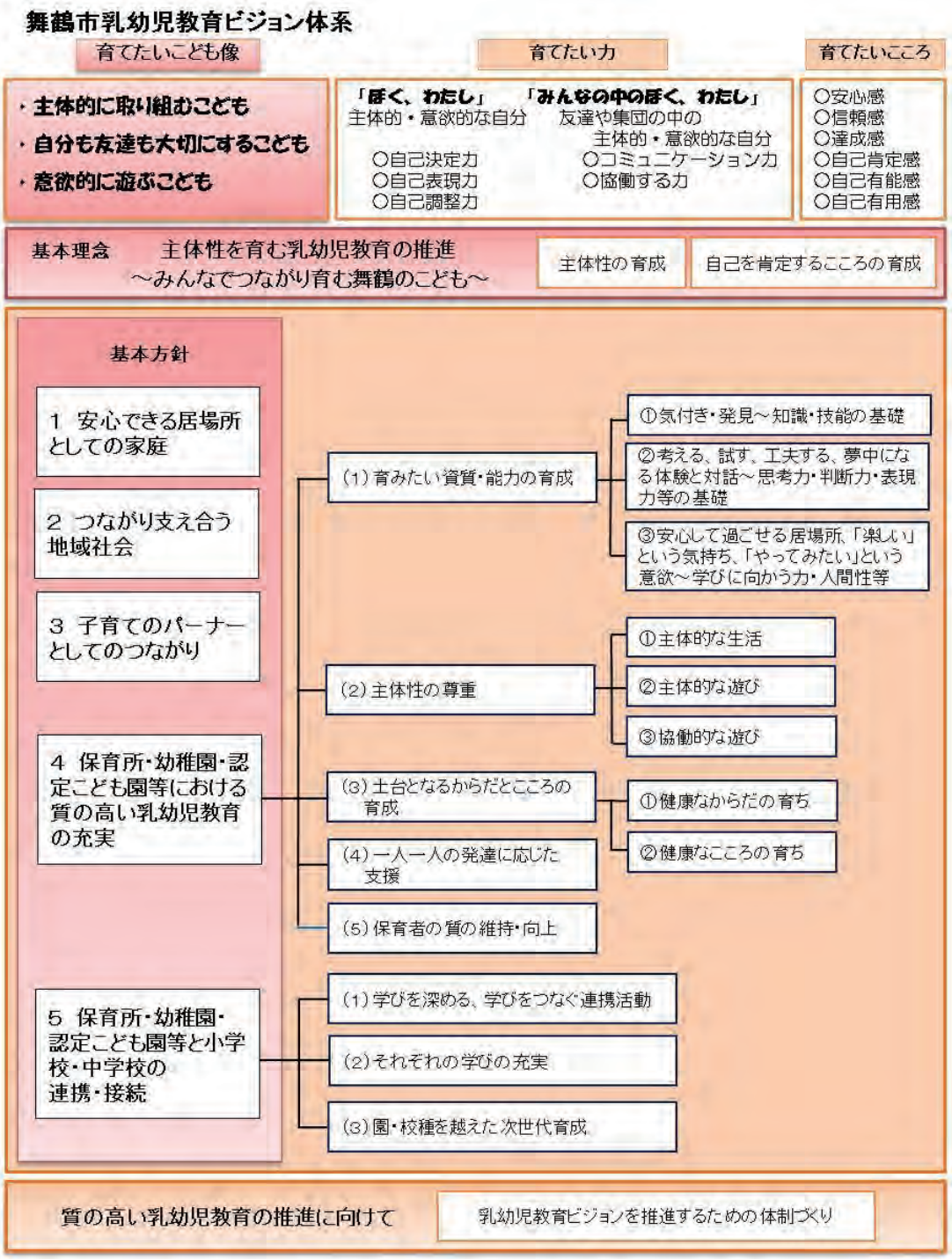
組織体制としては、健康・こども部こどもまんなか室乳幼児教育推進課に置き、教育委員会とも連携しながら「0歳から 15 歳までの切れ目のない質の高い教育の充実」を目指しています。センターには、教育委員会指導主事を兼ねた乳幼児教育や発達支援教育、保幼小接続に関するコーディネーターと乳幼児教育や発達支援教育に関する相談員を配置しています。併設されている市立舞鶴こども園においては、ビジョンが目指している乳幼児教育を実践し、研修、研究の場となっています。



（3）ビジョンの周知

新たなビジョンについては、保育所・幼稚園・認定こども園、小学校・中学校等に配布し、保育者向けには研修等を通じて、周知を図りました。また、家庭や地域等へは、子育て講座等で知らせるとともに、リーフレットを作成し、子育て家庭を中心に配布しました。リーフレットの作成にあたっては、乳幼児教育センター運営

会議において、内容等について議論を重ね、作成することができました。

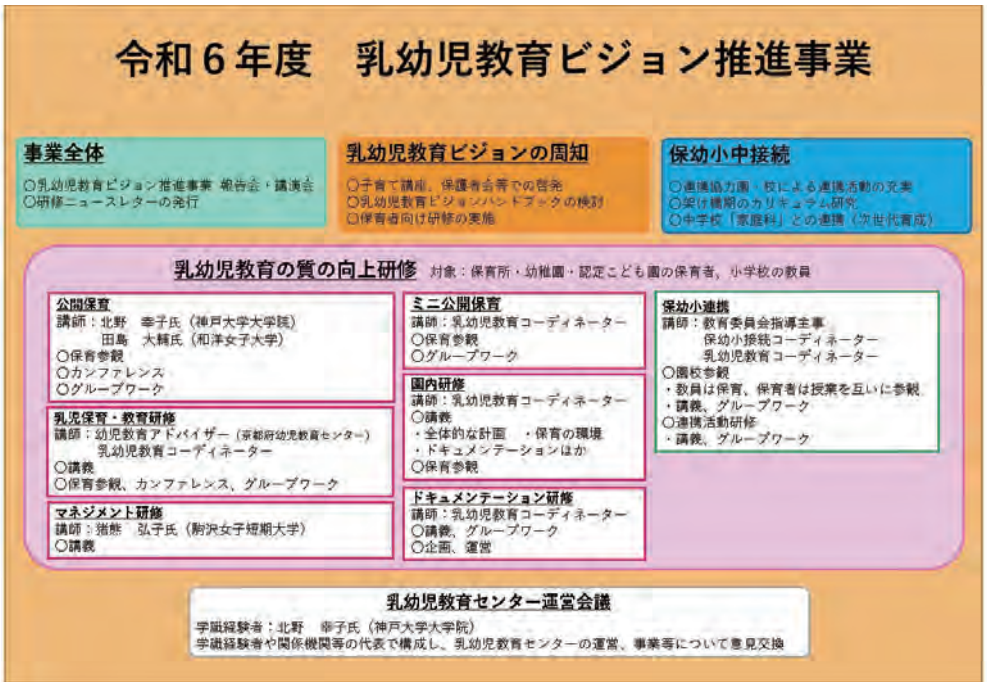


「舞鶴市乳幼児教育ビジョン」より

3 乳幼児教育ビジョン推進事業～乳幼児教育の質の維持・向上研修～

ビジョンで示している「育てたいこども像、育てたい力・こころ、基本理念、基本方針」の実現に向けては、0歳から就学前までのこどもの教育・保育を担っている保育所・幼稚園・認定こども園等における乳幼児教育の質の維持・向上が重要です。本センターにおいては、「保育者研修・育成指標」をもとに経験年数に応じて各種研修を実施し、公私、園校種を越えて学び合うことを大切にしています。

乳幼児教育センター事業概要



「保育者研修・育成指標」では、主に、初任から3年未満をフレッシュⅠ/概ね10年未満、3年から7年未満をフレッシュⅡ/7年または10年から15年未満をミドルリーダーⅠ/15年以上をミドルリーダーⅡ/主任・保育リーダー/園長・副園長の6層に分け、経験年数に応じて乳幼児教育の専門職として必要な資質・能力を身に付けることを目指し、公開保育やドキュメンテーション、乳児保育・教育、マネジメント等の各種研修会を実施しました。

前述したように、保育者向けに、フレッシュⅠ、Ⅱを対象としたドキュメンテーション研修において新たなビジョンについて事例を交えながら説明をしたり、オンラインでビジョンの概要を説明したりして、内容等の周知を図りました。

マネジメント研修においては、こどもの命に係わる事故や不適切な保育などが起こらないよう、こどもの命と権利を守るための園におけるリスクマネジメントや事故防止、安全等について学ぶ研修を行いました。事故防止に取り組むことは当然ですが、日々の保育を振り返る機会にもなると考えており、こうした研修は、継続的に実施していく必要があります。

公開保育は、私立の認定こども園2園が実施しました。いずれも、公開保育をきっかけにして、保育の環境を変えることでこどもの姿が変わり、保育者自身の意識が変わったことが成果としてありました。また、公立3園では、ミニ公開保育として、0、1、2歳児の公開保育と3、4、5歳児の公開保育を各1回ずつ実施しました。4、5歳児のミニ公開保育では、地域の小中学校教員にも案内し、保育参観後に保育者と意見交換を行ったり、遊びの中のこどもの学びについて解説を聞いたりして、乳幼児教育への理解を深める機会になりました。また、園長、副園長を対象としたり、市外の園からの参加を募ったりして、多様な視点、様々な方法で実施することもできました。今後も、こうした気軽に参観できるミニ公開保育を継続しつつ、公開園が年間を通じて学ぶ公開保育も継続していくことが重要だと考えています。参加者にとっては、いずれも保育を参観することで、こどもの学びの姿を見取り、自身の保育を見直す機会にもなり、自園の保育の参考にする機会にもなっています。

こうした乳幼児教育の質の維持・向上のための研修は必要不可欠であると同時に、学んだことを実践にいかすことも大切です。そのためには、乳幼児教育コーディネーターや相談員による園訪問・園内研修によって、保育環境等について相談したり、より具体的なアドバイスを受けたりして、実践の質を向上させていくことが重要です。乳幼児教育の専門職として、こどもの姿から育ちや学びを見取り、可視化、言語化し、語ることができるように、今後も研修等に取り組んでいきます。

4　架け橋期プログラムの実施に向けて

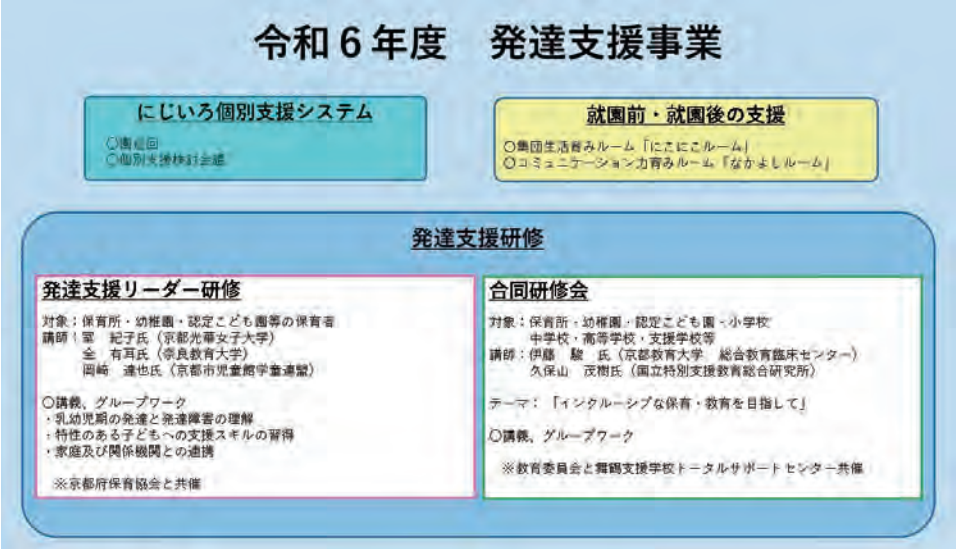
5歳児から1年生の2年間は、生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期「架け橋期」とされ、この時期の教育については、保育所・幼稚園・認定こども園と小学校（以下「保幼小」という。）という多様な施設がそれぞれの役割を担っています。こどもの育ちや学びを切れ目なく支え、つなぐためには、それぞれの発達段階を踏まえ、一人一人の多様性や0歳から18歳までの学びの連続性に配慮しつつ、教育・保育の内容や方法を工夫することが重要です。こども一人一人が、将来、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の作り手となるようにするため、指針・要領等の理念を理解し、充実した教育を、架け橋期とそれにつながる時期、さらにその後の時期を通じて目指していくことが求められます。架け橋プログラムは、こどもに関わる大人が立場の違いを越えて連携・協働し、この時期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り、一人一人の多様性に配慮した上ですべてのこどもに学びや生活の基盤を育めるようにすることを目指しています。

本市においても、現在、各連携協力園校（以下、「園校」という。）で実施している5歳児と1年生の生活科等を通じた連携活動の充実、つまり、架け橋期の教育の充実を目指して取り組んできました。昨年度に引き続き、保幼小の保育者と教員が、連携活動における期待するこども像を共有し、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿から、特に「思考力（の芽生え）」「言葉による伝え合い」「協同性」という学びを意識した連携活動となるように取り組みました。保幼小接続コーディネーター等が園校との打ち合わせや振り返り、連携活動当日に訪問し、サポートしました。その成果もあり、多くの園校で単なる交流から、「学びが深まる、学びがつながる」内容へと変化してきています。活動は、こどもの興味や関心、願いから始まり、適当な教材や道具などの環境があり、5歳児と1年生が一緒に活動することで対話が生まれたり、それぞれの発見や工夫が見られたりしています。保育者や教師の役割は、こどもの興味や関心が深まるように環境を整え、一人一人のこどもの思いや考えに寄り添い、認めたり、問いかけたりする援助が重要です。そして、学びを深め、つなげるためには、保育者や教師がそれぞれねらいを持ち、こどもの気付きや工夫を見つけ、学びとして見取っていくことも重要です。そうした保育者や教師の援助については、研修や連携活動を通じて学んでいます。

また、1年生においては、各校でスタートカリキュラムを作成し、こどもが安心して学校で過ごせるよう環境整備や配慮はされるようになり、滑らかな接続になってきました。しかし、架け橋プログラムでは、5歳児と1年生のそれぞれの保育・教育の充実も重要となっていることからも、連携活動での学びが保育実践や授業にいかしきれていないことが課題となっています。そのためにも、架け橋期のカリキュラムを作成する必要があります。そして、カリキュラムを作成して終わりではなく、形だけにならないように、活用され実現できるものとなるように目指していきます。

5　発達支援に関する事業

（1）発達支援に関する研修



発達支援リーダー研修においては、発達や障がいへの理解と支援方法、保護者支援等について基礎的な内容を学びました。舞鶴支援学校トータルサポートセンターと市教育委員会との共催で実施している特別支援教育合同研修会においては、「インクルーシブな保育・教育を目指して」をテーマに講師を招いての研修会を実施しました。市内の保幼小中高の発達支援、特別支援に関わる保育者と教師が学ぶ貴重な機会となっています。内容は、乳幼児期から多様な他者と一緒に過ごし、多様な経験を積むことが共生社会の担い手を育成することにつながり、そのためにはインクルーシブであることが重要であると学びました。乳幼児期は、発達による個人差も大きく、すでに多様なこどもたちが過ごしている園では、本来一人一人に応じて保育しており、こどもの思いや意欲、好奇心や探究心などを大事にしています。こうした保育実践や一人一人に応じた支援を行うためにも、スキルアップ、質の向上は重要です。今後も、研修等を充実させていきます。

（2）発達支援に関する園巡回

にじいろ個別支援システムの園巡回は、前期（5月～7月）、後期（10　月～12　月）に実施することができました。巡回には市内の関係機関より各専門職が参加し、相談にのったり、助言したりしています。研修、巡回共に関係機関との連携を図りながらすすめています。

今後は、今年度、開催された「舞鶴市発達支援体制検討会議」において示された就学前の発達支援体制の充実に向けて取組を進めていきます。

※主な内容は「令和6年度　乳幼児教育ビジョン推進事業　事業報告」に記載。

乳幼児教育ビジョン推進事業一覧

期　　日	内　　容	場　　所
令和６年 ４月３日(水) 39人	[第１回保幼小連携研修] 学校教育課指導主事　保幼小接続コーディネーター １　講義：「架け橋期に求められるもの」「スタートカリキュラムについて」 ○　参加：朝来小学校　余内小学校　池内小学校　大浦小学校　岡田小学校　倉梯小学校 倉梯第二小学校　新舞鶴小学校　志楽小学校　高野小学校　中筋小学校 中舞鶴小学校　福井小学校　明倫小学校　三笠小学校　由良川小学校 吉原小学校　与保呂小学校	オンライン
令和６年 ５月21日(火) 49人	[第２回保幼小連携研修] 学校教育課指導主事　乳幼児教育コーディネーター　保幼小接続コーディネーター １　保育参観：うみべのもり保育所　４歳児、５歳児 ２　講義：「学びを深める　学びをつなぐ　連携活動を目指して」 ３　グループワーク ○　参加：朝来小学校　余内小学校　池内小学校　大浦小学校　岡田小学校　倉梯小学校 倉梯第二小学校　志楽小学校　新舞鶴小学校　高野小学校　中筋小学校 中舞鶴小学校　福井小学校　三笠小学校　明倫小学校　由良川小学校 吉原小学校　与保呂小学校 八雲保育園　やまもも保育園　うみべのもり保育所　中保育所　朝日幼稚園 朝来幼稚園　永福こども園　岡田こども園　さくらこども園　シオン幼稚園 昭光保育園　相愛こども園　平こども園　橘幼稚園　タンポポこども園 なかすじこども園　東山こども園　森の子ら幼稚園　ルンビニこども園 舞鶴こども園　池内幼稚園　倉梯幼稚園　中舞鶴幼稚園　舞鶴聖母幼稚園	うみべのもり保育所
令和６年 ５月24日(金) 44人	[マネジメント研修]（ミドルリーダーⅠ、Ⅱ、主任、副園長、園長向け） １　講演：「重大事故・不適切保育を起こさないために ～『子どもの権利』から保育の安全を捉え直す」 講師　駒沢女子短期大学　教授　猪熊　弘子　氏 ○　参加：八雲保育園　やまもも保育園　うみべのもり保育所　中保育所　朝日幼稚園 朝来幼稚園　岡田こども園　さくらこども園　昭光保育園　相愛こども園 東山こども園　ルンビニこども園　舞鶴こども園　池内幼稚園　中舞鶴幼稚園 舞鶴聖母幼稚園	西総合会館
令和６年 ５月28日(火) 16人	[舞鶴市乳幼児教育ビジョン研修] [ドキュメンテーション研修]（フレッシュⅠⅡ向け）① 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「舞鶴市乳幼児教育ビジョンとは」 ２　グループワーク：乳幼児教育ビジョンの説明を受け感想交流 ○　参加：やまもも保育園　うみべのもり保育所　中保育所　朝日幼稚園　朝来幼稚園 岡田こども園　昭光保育園　相愛こども園　タンポポこども園　舞鶴こども園 池内幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 ６月４日(火) ２人	[ドキュメンテーション実践研修]（ミドルリーダーⅡ向け）① 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「ミドルリーダーの役割」 ２　ドキュメンテーション研修の企画 ○　参加：八雲保育園　タンポポこども園	乳幼児教育センター
令和６年 ６月11日(火) ７人	[ミニ公開保育]　①（３、４歳児） 乳幼児教育コーディネーター １　保育参観 ２　グループワーク ○　参加：うみべのもり保育所　中保育所　相愛こども園　橘幼稚園　タンポポこども園	舞鶴こども園
令和６年 ６月25日(火) 17人	[ドキュメンテーション研修]（フレッシュⅠⅡ向け）② 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「ドキュメンテーションとは」 ２　グループワーク：ドキュメンテーションの事例をもとに検討（幼児） ○　参加：やまもも保育園　うみべのもり保育所　中保育所　朝日幼稚園　朝来幼稚園 岡田こども園　昭光保育園　相愛こども園　タンポポこども園　舞鶴こども園 池内幼稚園　倉梯幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 ６月25日(火)	[ドキュメンテーション実践研修]（ミドルリーダーⅡ向け）② 乳幼児教育コーディネーター １　ミドルリーダーの役割の確認 ２　グループワーク：フレッシュ向けのグループワークでの役割の実際	乳幼児教育センター
令和６年 ７月９日(火) １人	[ドキュメンテーション実践研修]（ミドルリーダーⅡ向け）③ 乳幼児教育コーディネーター １　ドキュメンテーション研修の企画 ○　参加：タンポポこども園	乳幼児教育センター
令和６年 ７月12日(金) 24人	[舞鶴市乳幼児教育ビジョン研修] 乳幼児教育コーディネーター １　乳幼児教育ビジョン推進事業　事業計画の説明 ２　講義：「舞鶴市乳幼児教育ビジョンについて」 ○　参加：八雲保育園　うみべのもり保育所　中保育所　永福こども園　さくらこども園 シオン幼稚園　平こども園　橘幼稚園　舞鶴こども園　倉梯幼稚園	オンライン

乳幼児教育ビジョン推進事業一覧

期　　日	内　　容	場　　所
令和６年 ７月18日(木) 15人	[第１回乳児保育・教育研修] 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「乳児保育・教育とは」 ○　参加：うみべのもり保育所　中保育所　朝来幼稚園　永福こども園　岡田こども園 さくらこども園　昭光保育園　橘幼稚園　タンポポこども園　ルンビニこども園 舞鶴こども園　舞鶴聖母幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 ７月23日(火) １人	[ドキュメンテーション実践研修]（ミドルリーダーⅡ向け）④ 乳幼児教育コーディネーター １　グループワーク：フレッシュ向けのグループワークにファシリテーターとして参加 ○　参加：タンポポこども園	乳幼児教育センター
令和６年 ７月23日(火) 13人	[ドキュメンテーション研修]（フレッシュⅠⅡ向け）③ 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「ドキュメンテーションとは」 ２　グループワーク：ドキュメンテーションの事例をもとに検討（乳児） ○　参加：うみべのもり保育所　中保育所　朝日幼稚園　朝来幼稚園　岡田こども園 昭光保育園　相愛こども園　タンポポこども園　舞鶴こども園　池内幼稚園 倉梯幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 ８月９日(金) 18人	[第２回乳児保育・教育研修]　保育参観 １　保育参観　うみべのもり保育所　０～２歳児 ２　グループワーク「子どもの姿　遊びの姿から育ちと学びを見取る」 ３　指導・助言 講師：京都府幼児教育センター　幼児教育アドバイザー　大橋　美智子　氏 ○　参加：中保育所　朝来幼稚園　永福こども園　岡田こども園　さくらこども園 シオン幼稚園　昭光保育園　橘幼稚園　タンポポこども園　ルンビニこども園 舞鶴こども園　舞鶴聖母幼稚園	うみべのもり保育所
令和６年 ８月22日(木) 31人	[ミニ公開保育]　②（４、５歳児） 乳幼児教育コーディネーター １　保育参観 ２　グループワーク ○　参加：さくらこども園　昭光保育園　舞鶴こども園　中舞鶴幼稚園 中舞鶴小学校、和田中学校　日星高校	中保育所
令和６年 ９月10日(火) ５人	[ドキュメンテーション研修]（ミドルリーダーⅠ向け）① 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「ドキュメンテーションの事例の読み取り方・グループワークの進め方」 ２　グループワーク ○　参加：平こども園　タンポポこども園　東山こども園　中舞鶴幼稚園　舞鶴聖母幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 ９月17日(火) 18人	[第３回乳児保育・教育研修] １　講義：「離乳食について」 講師：京都府幼児教育センター　幼児教育アドバイザー　伴　亜紀　氏 ○　参加：うみべのもり保育所　中保育所　朝来幼稚園　永福こども園　岡田こども園 シオン幼稚園　昭光保育園　タンポポこども園　なかすじこども園 ルンビニこども園　舞鶴こども園　舞鶴聖母幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 10月８日(火) ５人	[ドキュメンテーション研修]（ミドルリーダーⅠ向け）② 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「動画を活用した読み取り方・書き方等の指導・助言」 ２　グループワーク ○　参加：　平こども園　タンポポこども園　東山こども園　中舞鶴幼稚園　舞鶴聖母幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 10月10日(木) ５人	[ミニ公開保育]　③（０～２歳児） 乳幼児教育コーディネーター １　保育参観 ２　グループワーク ○　参加：うみべのもり保育所　さくらこども園　橘幼稚園　舞鶴こども園	中保育所
令和６年 10月29日(火) 16人	[ドキュメンテーション研修]（フレッシュⅠⅡ向け）④ 乳幼児教育コーディネーター １　講義：「ドキュメンテーション作成のポイント」 ２　グループワーク：ドキュメンテーションの作成と検討 ○　参加：やまもも保育園　うみべのもり保育所　中保育所　朝日幼稚園　朝来幼稚園 岡田こども園　昭光保育園　相愛こども園　タンポポこども園　舞鶴こども園 池内幼稚園　倉梯幼稚園	乳幼児教育センター
令和６年 10月31日(木) 22人	[公開保育] １　公開保育　橘幼稚園　０～５歳児 ２　グループワーク ３　指導・助言 講師：和洋女子大学　田島　大輔　氏 ○　参加：うみべのもり保育所　中保育所　朝来幼稚園　シオン幼稚園　タンポポこども園 ルンビニこども園　池内幼稚園　倉梯幼稚園　志楽幼稚園 中舞鶴幼稚園　舞鶴聖母幼稚園	橘幼稚園

乳幼児教育ビジョン推進事業一覧

期　　日	内　　容	場　　所
令和６年 11月15日(金) 15人	**[第３回保幼小連携研修]** 学校教育課指導主事　保幼小接続コーディネーター １　明倫小学校　1年　生活科授業公開　「あきとなかよし」 ２　グループワーク「架け橋期に大事にしたいこと」 ３　まとめ ○　参加：うみべのもり保育所　中保育所　朝来幼稚園　永福こども園　岡田こども園 シオン幼稚園　昭光保育園　相愛こども園　橘幼稚園　タンポポこども園 東山こども園　舞鶴こども園　池内幼稚園　三鶴幼稚園	明倫小学校
令和６年 11月26日(火) 29人	**[公開保育]** １　公開保育　タンポポこども園　０～５歳児 ２　グループワーク ３　指導・助言 講師：神戸大学大学院　教授　北野　幸子　氏 ○　参加：八雲保育園　うみべのもり保育所　中保育所　朝来幼稚園　永福こども園 岡田こども園　さくらこども園　シオン幼稚園　昭光保育園　相愛こども園 平こども園　橘幼稚園　東山こども園　ルンビニこども園　舞鶴こども園 倉梯幼稚園　中舞鶴幼稚園	タンポポこども園
令和６年 12月17日(火) 43人	**[第４回保幼小連携研修]** 学校教育課指導主事　保幼小接続コーディネーター １　研修Ⅰ　「学びを深める・学びをつなぐ連携活動の充実」 実践報告　研究協議 ２　研修Ⅱ　「架け橋期における主体的・対話的で深い学びの実現」 グループ協議 ３　まとめ ○　参加：朝来小学校　余内小学校　池内小学校　大浦小学校　岡田小学校　倉梯小学校 倉梯第二小学校　新舞鶴小学校　志楽小学校　高野小学校　中筋小学校 中舞鶴小学校　福井小学校　三笠小学校　明倫小学校　由良川小学校　吉原小学校 与保呂小学校 やまもも保育園　うみべのもり保育所　中保育所　朝日幼稚園　朝来幼稚園 永福こども園　岡田こども園　シオン幼稚園　昭光保育園　相愛こども園 平こども園　橘幼稚園　タンポポこども園　なかすじこども園　東山こども園 ルンビニこども園　舞鶴こども園　池内幼稚園　倉梯幼稚園　志楽幼稚園 中舞鶴幼稚園　ひばり幼稚園　舞鶴聖母幼稚園	総合文化会館
令和６年 12月19日(木) ７人	**[ミニ公開保育]**　④（０～２歳児） 乳幼児教育コーディネーター １　保育参観 ２　グループワーク ○　参加：うみべのもり保育所　中保育所　朝来幼稚園　さくらこども園　昭光保育園 ルンビニこども園	舞鶴こども園
令和７年 ２月15日(土)	**[乳幼児教育ビジョン推進事業　報告会・講演会]**　**※舞鶴保育士会共催** 乳幼児教育コーディネーター　保幼小接続コーディネーター　学校教育課指導主事 １　乳幼児教育ビジョン推進事業　報告 ①　公開保育 ②　保幼小連携 ２　講演「指針・要領の理解を深め、こどもの権利について、こども基本法やはじめの100か月の育ちビジョンから学ぶ」 講師　大阪総合保育大学　　教授　瀧川　光治　氏	商工観光センター

乳幼児教育ビジョン推進事業一覧

発達支援研修

期　　日	内　　容	場　　所
令和６年 ６月24日	[特別支援教育合同研修Ⅰ]　（発達支援コーディネーター向け） 講演：「ギフテッドの子どもたちの理解と支援について」 講師　京都教育大学 教育創生リージョナルセンター機構 総合教育臨床センター学びサポート室 （知的ギフテッド教育支援部門） 伊藤　駿　氏	西駅交流センター
令和６年 11月８日	[特別支援教育合同研修Ⅱ]　（発達支援コーディネーター向け） 講演：「『共生社会の担い手を育む』を保育・教育の合言葉に ーインクルーシブな発想で保育や授業を見直しながらー」 講師　独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推進センター 上席総括研究員（兼）センター長　　久保山　茂樹　氏	中総合会館
令和６年 9月12日	[発達支援リーダー研修Ⅰ] 講義：「発達障害の理解」 講師　京都光華女子大学　室　紀子　氏	西総合会館
令和６年 ９月25日	[発達支援リーダー研修Ⅱ] 講義：「特性のある子どもへの支援スキルの習得」 講師　奈良教育大学　教授　全　有耳　氏	西総合会館
令和６年 10月18日	[発達支援リーダー研修Ⅲ] 講義：「家庭及び関係機関との連携」 講師　京都市児童館学童連盟　統合育成担当主任厚生員　岡崎　達也　氏	西総合会館

乳幼児教育コーディネーターの活用　（園内研修：ドキュメンテーション研修）

期　　日	内　　容	場　　所
令和６年９月５日	講義　グループワーク	ルンビニこども園
令和６年10月22日	講義　グループワーク	朝来幼稚園

乳幼児教育コーディネーターの活用　（園内研修）

令和６年 ８月23日　９月５日　９月12日 ９月18日　11月６日　11月14日	保育参観、保育環境、保育者の関わり等への助言 講義：保育者の関わりについて	さくらこども園
令和６年 ７月16日　８月20日　10月30日	講義：認定こども園について、乳児の生活～動画を見ながら～	舞鶴聖母幼稚園
令和６年 ５月16日　６月４日　８月29日 ９月13日　10月28日	保育参観、保育環境、保育者の関わり、ドキュメンテーション等への助言 講義：保育者の関わりについて	舞鶴こども園
令和６年 ４月30日　５月13日　５月16日 ７月10日　７月31日　８月５日	保育参観、保育環境、保育者の関わり等への助言	うみべのもり保育所
令和６年 ７月３日　７月23日　８月20日 10月３日	保育参観、保育環境、保育者の関わり等への助言	中保育所
令和６年 ５月14日　６月５日	保育参観、保育環境、食育等への助言	シオン幼稚園

乳幼児教育コーディネーターの活用　（公開園）

期　　日	内　　容	場　　所
令和６年 ６月３日　７月８日　７月17日 ７月22日　９月６日　９月13日 ９月17日　10月９日　10月10日 10月17日　10月25日　10月28日 11月25日	[公開園] 保育参観、保育環境、保育者の関わり等への助言 講義：子どもを主体とした乳幼児教育、乳児の保育環境、幼児の教育環境 食育 公開保育指導案への指導・助言	橘幼稚園
令和６年 ６月８日　６月25日　７月２日 ７月19日　７月26日　８月30日 ９月19日　10月９日　10月22日 11月12日　11月18日	[公開園] 保育参観、保育環境、保育者の関わり等への助言 講義：子どもを主体とした保育、乳児の保育環境、幼児の保育環境 公開保育指導案への指導・助言	タンポポこども園

乳幼児教育ビジョン推進事業一覧

保幼小接続コーディネーターの活用　（保幼小連携活動）

期　日	内　容	連携園校
令和６年 ５月24日　６月４日　６月12日 ６月24日　11月19日　11月28日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	橘幼稚園 三笠小学校
令和６年 ５月27日　６月10日　６月20日 ８月28日　11月15日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	さくらこども園 森の子ら幼稚園 ひばり幼稚園 倉梯第二小学校
令和６年 ５月28日　６月26日 9月17日　10月24日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	ルンビニこども園 福井小学校
令和６年 ５月28日　７月10日 11月６日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	朝日幼稚園 シオン幼稚園 新舞鶴小学校
令和６年 ５月30日　６月20日　７月９日 10月25日　11月27日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	やまもも保育園 与保呂小学校
令和６年 ６月４日　７月８日 11月６日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	うみべのもり保育所 昭光保育園 新舞鶴小学校
令和６年 ６月７日　７月９日 ８月30日　10月24日　11月８日 11月12日　11月29日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	三鶴幼稚園 舞鶴こども園 明倫小学校
令和６年 11月５日　11月19日　11月26日 12月11日	保幼小連携活動の打ち合わせ・参観・助言	中保育所 中舞鶴幼稚園 中舞鶴小学校
令和６年 11月11日	保幼小連携活動の参観	志楽幼稚園 タンポポこども園 志楽小学校

乳幼児教育コーディネーターの活用　（講師派遣）

期　日	内　容	場　所
令和６年 ４月15日　８月５日　12月16日 令和７年 ２月17日	[学びのひろば] 講義：乳幼児教育ビジョンの周知 対象：子育て中の保護者	中総合会館
令和６年 ５月29日	[主任児童委員研修会] 研修：乳幼児教育ビジョン、子どもの遊び 対象：主任児童委員	中総合会館
令和６年 10月27日	[城南民児協子育て懇談会] 講演：子育て講演会 対象：子育て中の保護者	城南会館

乳幼児教育コーディネーターの活用　（出前授業講師派遣）

日　時	内　容	場　所
令和６年 ９月26日	[中学校家庭科授業] 講義：幼児期の遊び 対象：中学３年生	白糸中学校

保幼小接続コーディネーターの活用　（講師派遣）

期　日	内　容	場　所
令和６年 10月31日	[山城地方幼小接続推進研修会] 講義：「架け橋期のカリキュラムに求められるもの ー 架け橋期のカリキュラムを通して考えるー」	京都府総合教育センター

情報発信

期　日	内　容	主　催
令和６年 ５月11日	[日本保育学会第77回大会] 乳幼児教育コーディネーター 実行委員会企画シンポジウム「保育のプロセスの質を問う」 話題提供：「地域における乳幼児教育の質の維持・向上に向けた取組 ～舞鶴市乳幼児教育センター～」	日本保育学会
令和６年 12月６日	[令和６年度　保育実践充実推進のための中央セミナー] 乳幼児教育コーディネーター 分科会①「実践充実に向けた地域の体制づくり」 事例発表：「公開保育を通した園訪問と支援」	こども家庭庁

令和６年度 乳幼児教育ビジョン推進事業報告

事業報告

令和６年度 舞鶴市 乳幼児教育ビジョン推進事業

（1）事業全体
- ○乳幼児教育ビジョン推進事業 報告会・講演会
- ○研修ニュースレターの発行

（2）乳幼児教育ビジョンの周知
- ○子育て講座、保護者会等での啓発
- ○乳幼児教育ビジョンリーフレットの検討
- ○保育者向け研修の実施

（3）保幼小中接続
- ○連携協力園・校による連携活動の充実
- ○架け橋期のカリキュラム研究
- ○中学校「家庭科」との連携（次世代育成）

（4）乳幼児教育の質の向上研修　対象：保育所・幼稚園・認定こども園の保育者、小学校の教員

公開保育
講師：北野　幸子氏（神戸大学大学院）
　　田島　大輔氏（和洋女子大学）
- ○保育参観
- ○カンファレンス
- ○グループワーク

乳児保育・教育研修
講師：幼児教育アドバイザー（京都府幼児教育センター）
　　舞鶴市乳幼児教育コーディネーター
- ○講義
- ○保育参観、カンファレンス、グループワーク

マネジメント研修
講師：猪熊　弘子氏（駒沢女子短期大学）
- ○講義

ミニ公開保育
講師：乳幼児教育コーディネーター
- ○保育参観
- ○グループワーク

園内研修
講師：乳幼児教育コーディネーター
- ○講義
- ・全体的な計画　・保育の環境
- ・ドキュメンテーションほか
- ○保育参観

ドキュメンテーション研修
講師：乳幼児教育コーディネーター
- ○講義、グループワーク
- ○企画、運営

保幼小連携
講師：教育委員会指導主事
　　保幼小接続コーディネーター
　　乳幼児教育コーディネーター
- ○園校参観
- ・教員は保育、保育者は授業を互いに参観
- ・講義、グループワーク
- ○連携活動研修
- ・講義、グループワーク

乳幼児教育センター運営会議
学識経験者：北野　幸子氏（神戸大学大学院）
学識経験者や関係機関等の代表で構成し、乳幼児教育センターの運営、事業等について意見交換

1

（1）事業全体

講演会･報告会　他

講　演	日　程	場　所	講　師	備　考
乳幼児教育ビジョン推進事業 報告会・講演会	令和7年 2月15日	舞鶴市商工観光 センター	大阪保育総合大学 教授　瀧川　光治氏	舞鶴保育士会と共催

2

（2）乳幼児教育ビジョンの周知

子育て講座　その他研修

講師：舞鶴市乳幼児教育コーディネーター

内　容	日　程	場　所	対　象
子育て支援基幹センター 「学びのひろば」	4月15日 8月５日 12月16日 令和7年2月17日	中総合会館	子育て中の保護者
舞鶴市民生児童委員連盟 児童部会研修会	5月29日	中総合会館	舞鶴市民生児童委員連盟 児童部会研修会

乳幼児教育ビジョン研修

講師：舞鶴市乳幼児教育コーディネーター

内　容	日　程	場　所
乳幼児教育ビジョンについて ※ドキュメンテーション研修　フレッシュⅠ・Ⅱと同日開催	5月28日	乳幼児教育センター
乳幼児教育ビジョンについて	7月12日	オンライン

3

（3）保幼小中接続

連携協力園校による連携活動の充実
- ・学びを深める、学びをつなぐ連携活動を目指して
- ・保幼小接続コーディネーターの活用

架け橋期のカリキュラム研究
- ・スタートカリキュラムの周知、活用
- ・架け橋期カリキュラムについて検討

中学校「家庭科」との連携～次世代育成～
- ・中学３年生の家庭科において「幼児の生活、保育」に関する分野について協力

4

（4）乳幼児教育の質の向上研修～フレッシュⅠ・Ⅱ～

ドキュメンテーション研修
～３回連続講座　同じメンバーで学び合う～

【目的】
- ・ドキュメンテーションについて知り、書き方等を学ぶ
- ・ドキュメンテーションを通じて保育を語り合う

講師：舞鶴市乳幼児教育コーディネーター

	日　程	場　所	内　容
1	5月28日	乳幼児教育センター	講義「乳幼児教育ビジョンについて」
2	6月25日	乳幼児教育センター	講義「ドキュメンテーションについて」 グループワーク（幼児のドキュメンテーション検討）
3	7月23日	乳幼児教育センター	グループワーク（乳児のドキュメンテーション検討）
4	10月29日	乳幼児教育センター	ドキュメンテーションを書いてみよう

5

（4）乳幼児教育の質の向上研修～ミドルリーダーⅠ～

ドキュメンテーション研修
～２回連続講座　同じメンバーで学び合う～

【目的】
- ・ドキュメンテーションの書き方等への指導や助言方法について学ぶ
- ・グループワークを体験しながらその方法を学び、園内研修に活用する

講師：舞鶴市乳幼児教育コーディネーター

	日　程	場　所	内　容
1	9月10日	乳幼児教育センター	講義「ドキュメンテーションについて」 グループワークの体験
2	10月８日	乳幼児教育センター	講義「グループワークについて」 グループワークの実践

6

（4）乳幼児教育の質の向上研修～ミドルリーダーⅡ～

ドキュメンテーション実践研修
～園内研修の企画と体験～（３～４人）

【目的】
- ・園内研修の企画、運営について学び、体験する

講師：舞鶴市乳幼児教育コーディネーター

	日　程	場　所	内　容
企　画	6月4日	乳幼児教育センター	講義「グループワークについて」 企画：グループワークで活用するドキュメンテーションの検討
実　践	6月25日	乳幼児教育センター	ドキュメンテーション研修（フレッシュ）に参加し、グループワークを体験
企　画	7月9日	乳幼児教育センター	企画：ドキュメンテーションの検討、グループワークの打ち合わせ
実　践	7月23日	乳幼児教育センター	ドキュメンテーション研修（フレッシュ）に参加し、ファシリテーターを体験

7

（4）乳幼児教育の質の向上研修
～ミドルリーダーⅠ・Ⅱ、主任、副園長、園長～

マネジメント研修
～園のマネジメント、リーダーとしての役割～

【目的】
- ・園運営における安全管理、危機管理について学ぶ

日　程	場　所	講　師	内　容
5月24日	西総合会館	駒沢女子短期大学 教授　猪熊　弘子氏	講義「重大事故・不適切保育を起さないために～「子どもの権利」から保育の安全を捉え直す

8

（4）乳幼児教育の質の向上研修　～全キャリア～

公開保育～子どもを主体とした保育～

【目的】
・指針、要領への理解を深め、実践にいかす
・「舞鶴市乳幼児教育ビジョン」にもとづき、質の高い乳幼児教育を目指す

【内容】
・**公開保育**：公開保育研究テーマ・視点にもとづいて、実践者は実践し、参加者は保育を参観する
・**グループワーク**：実践者と参加者が意見交換する
・**カンファレンス**：大学研究者等より指導・助言を受け、学び合う
※公開園：園内研修（指導案、ドキュメンテーション等）、指導案の作成　他

日　程	場　所	講　師	内　容
10月31日	橘幼稚園	和洋女子大学 田島 大輔氏	公開保育　グループワーク カンファレンス
11月26日	タンポポこども園	神戸大学大学院 教授　北野 幸子氏	公開保育　グループワーク カンファレンス

9

（4）乳幼児教育の質の向上研修～全キャリア～

ミニ公開保育
～子どもを主体とした保育～　　**少人数（７名程度）**

【目的】
・気軽に保育を参観し、語り合い、実践力の向上を目指す

講師：舞鶴市乳幼児教育コーディネーター

日　程	場　所	公　開	対　象
6月11日	舞鶴こども園	3、4歳児	園長、副園長、主任等
8月22日	中保育所	4、5歳児	全キャリア
10月10日	中保育所	乳児	全キャリア
12月10日	舞鶴こども園	乳児	全キャリア

10

（4）乳幼児教育の質の向上研修～全キャリア～

乳児保育
～３回連続講座～

【目的】
・乳児保育・教育について学び、質の高い乳幼児教育を目指す

	日　程	場　所	講　師	内　容
1	7月18日	乳幼児教育センター	舞鶴市乳幼児教育コーディネーター	講義「乳児保育・教育とは」
2	8月9日	うみべのもり保育所	京都府幼児教育センター 幼児教育アドバイザー 大橋 美智子氏	保育参観・グループワーク
3	9月17日	乳幼児教育センター	京都府幼児教育センター 幼児教育アドバイザー 伴 亜紀氏	講義「離乳食」

11

（4）乳幼児教育の質の向上研修
～　全キャリア（主に5歳児担任）～

保幼小連携研修
小学校の教員（主に１、２年生担任）と保育所・幼稚園・認定こども園の保育者（5歳児担任）が共に学ぶ

【目的】
・連携協力園・校の保育者・教員が学び合い、連携活動の充実を目指すとともに、互いの保育・教育に理解を深める

講師：舞鶴市教育委員会　学校教育課　指導主事
舞鶴市乳幼児教育コーディネーター

	研　修	日　程	場　所	内　容
1	保幼小連携研修	4月3日	オンライン	講義：スタートカリキュラムの活用　架け橋期に求められるもの
2	保育参観 保幼小連携研修	5月21日	うみべのもり保育所	保育参観・グループワーク 講義：架け橋期のカリキュラム、学びを深める　学びをつなぐ連携活動
3	授業参観	11月15日	明倫小学校	１年生活科授業参観・グループワーク
4	保幼小連携研修	12月17日	総合文化会館 小ホール	架け橋期のカリキュラムに向けて 連携活動実践交流

12

令和６年度 発達支援事業

（1）にじいろ個別支援システム
○園巡回
○個別支援検討会議

（3）就園前・就園後の支援
○集団生活育みルーム「にこにこルーム」
○コミュニケーション力育みルーム「なかよしルーム」

（2）発達支援研修

発達支援リーダー研修
対象：保育所・幼稚園・認定こども園等の保育者
講師：室　紀子氏（京都光華女子大学）
全　有耳氏（奈良教育大学）
岡崎　達也氏（京都市児童館学童連盟）

○講義、グループワーク
・乳幼児期の発達と発達障害の理解
・特性のある子どもへの支援スキルの習得
・家庭及び関係機関との連携

※京都府保育協会と共催

合同研修会
対象：保育所・幼稚園・認定こども園・小学校
中学校・高等学校・支援学校等
講師：伊藤　駿　氏（京都教育大学　総合教育臨床センター）
久保山　茂樹氏（国立特別支援教育総合研究所）

テーマ：「インクルーシブな保育・教育を目指して」

○講義、グループワーク

※教育委員会と舞鶴支援学校トータルサポートセンター共催

13

（1）にじいろ個別支援システム

【目的】
・年齢に応じた成長と発達という視点から、支援が必要な子ども（保育所・幼稚園・認定こども園）に対して、適切な支援方法を助言し、個別の支援につなげる

【申請状況】
○保育所４園、幼稚園４園、認定こども園16園から申請（全27園中24園）
○申請数：223名

【個別支援検討会議】
10回

【移行支援のための学校巡回】
３校

14

（1）にじいろ個別支援システム　概　要

園から申請
書類の提出
（発達上、支援が必要と考えられる子どもについて、「発達支援コーディネーター」を中心に、アセスメントを実施し、抽出）

↓

「個別支援検討会議」のメンバーによる園巡回

↓

「個別支援検討会議」意見まとめ

↓

個別支援検討会議を踏まえ、さらに詳細なアセスメントが必要な場合、二次巡回

↓

助言を踏まえた支援
発達支援員配置による支援

助言を踏まえた支援

（トータルサポートセンター
さくらんぼ園
舞鶴こども療育センター
教育委員会
舞鶴市こども家庭センター
※作業療法士、理学療法士、臨床発達心理士、保健師、保育士、教員等）

15

（2）発達支援研修

発達支援リーダー研修　３回連続講座

【目的】
・発達支援、発達障害等の基礎から支援技術まで総合的に学び、保育所、幼稚園、認定こども園等において基礎的な知識や技術を修得した人材を育成する

【対象】
・各保育園（所）、幼稚園、認定こども園等で、発達面に課題のある子どもの支援に関わる方

※京都府保育協会と共催

	日　程	場　所	講　師	内　容
1	9月12日	西総合会館	京都光華女子大学 室　紀子氏	乳幼児期の発達と発達障害の理解 ・発達障害の基礎
2	9月25日	西総合会館	奈良教育大学 教授　全　有耳氏	特性のある子どもへの支援スキルの習得 ・子どもの特性に合わせた関わり方と環境づくり ・アセスメントと評価について
3	10月18日	西総合会館	京都市児童館学童連盟 統合育成担当主任厚生員 岡崎 達也氏	家庭及び関係機関との連携 ・保護者や家庭に対する支援と理解 ・関係機関との連携

16

事業報告

（２）発達支援研修

特別支援教育合同研修会

【目的】

・関係機関の連携を強化し、舞鶴市の特別支援教育の進展と充実を図る

・特別（発達）支援教育を推進する人材育成を行う

【対象】

・市内の保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校の保育者・教員、関係機関の職員、等

※舞鶴市教育委員会　京都府立舞鶴支援学校　共催

日　程	場　所	講　師	内　容
6月24日	西駅交流センター	京都教育大学 総合教育臨床センター 伊藤　駿氏	講演 「ギフテッドの子どもたちの理解と支援」
11月8日	中総合会館	国立特別支援教育総合研究所 久保山　茂樹氏	講演 「共生社会の担い手を育む」を保育・教育の合言葉に―インクルーシブな発想で保育や授業を見直しながら―

（３）就園前の支援
集団生活育みルーム「にこにこルーム」

【目的】

・社会性の基盤をはぐくむ重要な時期である、乳幼児期（1歳半から3歳まで）の子どもにとって、親以外の大人や、同年齢の子どもと過ごす経験（集団経験）が必要であり、『にこにこルーム』において集団の場を提供し、支援の必要と思われる親子をサポートすることを目的とする

【開設期間等】　令和６年４月～令和７年３月　第２～５水曜日　9:30～11:30

【対象者】

・保健センターのフォロー教室「のびすく教室」に参加または、終了した未就園の子どもと保護者

・一時預かり利用等で集団適応に困難さを感じる子どもと保護者

【定員】　5～10組程度

【内容】

・自由に気兼ねなく遊べる空間の提供、親子で楽しめる遊び、親同士の交流

【スタッフ】　舞鶴市乳幼児教育センター　職員　２名

【実施日数】　32回　※令和７年1月現在

【参加人数】　延べ75組　※令和７年1月現在

18

（３）就園後の支援
コミュニケーション力育みルーム「なかよしルーム」

【目的】

・療育や医療機関に通っておらず、集団参加しにくい、人とうまく関われないなどのコミュニケーションや社会性に課題のある保育所、幼稚園、認定こども園に通う支援の必要な子どもとその保護者を対象に、小集団においてコミュニケーション力や社会性を育む機会を提供し、就学に向けてつなげる

※にじいろ個別支援システムの事後支援

【対象】

・集団参加しにくい、人とうまく関われないなどのコミュニケーションや社会性に課題のある保育所、幼稚園、認定こども園に通う支援の必要な子ども

※主に４～５歳児とその保護者。（原則、療育や医療機関に通っていない子どもを対象とする）

【内容】

・子どものプログラム：体を動かす遊び、ルールのある遊びなどを通じて以下の力を育む（相手の話を聞く、自分の思いや意見を伝える、話し合う、相手の思いに気付く、友達と協力する、ルールを守って遊ぶ）

・保護者のプログラム：講座や懇談など通じて、子どもへの関わり方、ほめ方などを学ぶ

【スタッフ】　舞鶴市乳幼児教育センター　職員　６名

【実施日数】　５歳児：８～９月（４回）４歳児：11～1月（６回）

【参加人数】　５歳児：５人　　４歳児：８人

19